

大石田に春告げる

昔ながらのひなまつり



大石田ひなまつりが4月2日・3日の2日間開催され、メイン会場となった本町通りは訪れた多くの方でにぎわいました。

優雅なおひなさまと  
温かいおもてなし

雪深い大石田に冬の終わりと春の訪れを告げる大石田ひなまつりは各家庭に飾られたおひな様を見てもわる「おひなみ」という形式のひなまつり。最上川舟運によってもたらされ、それぞれの家庭で大切に守り継がれてきたおひな様が女性たちの手によってかわいらしく飾られます。訪れた方は、漬け物やくじら餅などのおもてなしを受けながら、優雅に飾られたおひな様をじっくりとながめていました。



- 1 / 家の奥まで続く土間「ろうず」から眺める高桑家のおひな様。
- 2 / 西郷隆盛の書なども並んだ庄司家の雛飾り。
- 3 / 座敷蔵では和琴の演奏会も開かれた渡邊家、漬け物や鯛菓子などでおもてなし。
- 4 / 榎本家では説明を受けながら座敷蔵に飾られたさまざまなおひな様をながめます。
- 5 / 歴史民俗資料館にもさまざまな時代のおひなさまが並びました。
- 6 / 戸田家の雛飾り。下段には豪華な雛菓子も。
- 7 / 草刈家の雛飾り。手作りの人形などたくさんの人形が並びます。

大石田  
ひなまつり  
4月2日・3日

まつりを彩る  
さまざまなおもてなし



佐藤家の座敷蔵で「ひなまつり『蔵』コンサート」が開かれ、声楽家の佐藤登さん、知里さん夫妻が歌声を披露したほか、渡邊家で和琴サークルによる演奏会が催され、訪れた方が座敷蔵に響く優雅な音の調べに聴き入っていました。

また、本町通りでは木村里美さんによる「ひなまつり民謡ショー」やそば打ちの実演、鯛をかたどった和菓子のふるまいなども行われたほか、北村山高校茶華道部の生徒による抹茶席もあり、2日間とも多くの方でにぎわいました。

おいしい物産展も  
開催



本町通りは車両通行止めとなり「おいしい物産展」も開催されました。物産展には食生活改善推進員による軽食コーナーや、春を告げる魚「かど」焼き、にぎりはとつやそばなど町内の名物が並び、会場はおいしい香りに誘われた多くの方でにぎわい、訪れた方は、「舌」でもひなまつりを存分に楽しんでいました。

